

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式

1 一括質問一括答弁方式

② 一問一答方式

質問件名 新ごみ焼却施設及び一般廃棄物処理基本計画の取組について

質問要旨 (初めに質問全体の趣旨、次に具体的な質問内容を項目別に記入してください)

新しいごみ焼却施設の工事が進んでいます。2023年6月に発行された小平・村山・大和衛生組合広報誌「えんとつ」No.60において整備・運営事業や工事の状況が示され、そこには2025年10月から稼働が予定されているとあります。新ごみ焼却施設についての情報は、今年度から「えんとつ」の全戸配布を始め、2023年11月には工事現場見学会が開催されるなど、市民への周知を進めていることがわかります。しかしながら近隣に住む市民の中には、煙突の高さが100メートルから約59.5メートルと低くなることで、そこから排出されるダイオキシンなどの影響について、今だ不安に感じている人がいます。まだ、できていない施設について、理解をしてもらうのは難しいとは思いますが、少しでも市民の不安に寄り添って周知していくことが大切です。

また、「小平市第四次一般廃棄物処理基本計画」が策定され、2023年度から10年間の方針が決まりました。

新ごみ焼却施設についての市民への周知と市の取組について以下質問します。

1. 新ごみ焼却施設について

- ① 小平・村山・大和衛生組合が行っている情報の周知以外に、市として市民に対して行っていることはありますか。
- ② 小平・村山・大和衛生組合が行っている環境影響評価などについて市民から問い合わせがあった場合、担当課はどのように対応していますか。
- ③ 新ごみ焼却施設は、災害時に発電機能や入浴施設等を市民が利用できるようにすると聞いていますが、市は災害の時のごみの受け入れや施設活用についてどのように連携するかお示してください。

2. 市の一般廃棄物処理基本計画の取組について

- ① 食物資源循環事業の取組みの進捗状況についてお示ください。
- ② ごみ減量や食品ロスを減らす取組みについて、これまでの課題と、新たな計画で進めていくことはありますか。
- ③ 「ふれあい収集」について、市はどのように周知しているかお示ください。
- ④ 指定収集袋の減免申請について、市はどのように周知しているかお示ください。
- ⑤ ごみの収集カレンダーの字の大きさが小さくなり、見づらいとの声があります。改善できないか、見解をお示ください。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

2024年 2月 14日 小平市議会議長 殿 小平市議会議員 氏名 柴尾ひろみ

受付番号【 】

27	26	25	24

-(/)